

稲城第六小学校 避難所設営 マニュアル

震災編

令和4年 4月

稲 城 市

稲城市では、『避難所設営マニュアル』と『避難所運営マニュアル』を作成しています。

◆避難所設営マニュアル

…避難所ごとに作成（震災用／風水害用）

◆避難所運営マニュアル

…各避難所共通

※ 地区会館等の比較的規模の小さな避難所は、『避難所設営・運営マニュアル』として1冊にまとめています。

※ 各マニュアルは、稲城市のホームページで公開しています。

【避難所設営マニュアルについて】

このマニュアルは、**震災時**に使用する避難所設営マニュアルです。

稲城市に大地震が発生した際は、このマニュアルをもとに地域の方々（自主防災組織等）が中心となって避難所を設営・運営します。



【避難所における感染拡大防止対策を講じた避難所設営・運営要領について】

市では、避難所の感染症対策として、『避難所における感染拡大防止対策を講じた避難所設営・運営要領』を策定しました。



各避難所に配置した感染症対策用資器材の使用方法や、感染防止のための検温・問診・受付要領等が掲載されています。

避難所設営・運営については、上記のマニュアルに沿って対応して下さい。

（マニュアルは各避難所の避難所受付ボックス内に配置。）

も く じ

- ★ 避難所開設チェックリスト
- ★ 災害時初動対応資機材一覧
- ★ 災害発生から避難所開放までのフローチャート

①	避難所の鍵を取りに行く	・・・	P 1
②	正門・裏門を全開にする	・・・	P 6
③	建物の安全点検を行う	・・・	P 7
④	校舎・体育館に入る	・・・	P 8
⑤	防災倉庫の鍵を開ける	・・・	P10
⑥	MCA無線機を体育館に設置する	・・・	P13
⑦	受付の準備をする	・・・	P20
⑧	特設公衆電話を体育館に設置する	・・・	P22
⑨	避難所専用教室の指定について	・・・	P29

- ★ 避難所施設点検マニュアル
- ★ 稲城第六小学校 図面

※ 余震等に十分注意して、避難所を設営します。
※ 設営が終わったら、『避難所運営マニュアル』『避難所における感染拡大防止対策を講じた避難所設営・運営要領』をもとに、避難者の受付や初動対応資器材の準備等を行います。

避難所開設チェックリスト

避難所設営マニュアルを確認して、実施した項目にチェックして下さい。

頁	避難所開設チェックリスト	チェック ✓
1	避難所の鍵を取りに行く。 (避難所鍵管理簿に記入し、開設する避難所のマニュアル・鍵等が入っているケースを、避難所に持って行く。)	
6	正門・東門・西門等を全開にする。	
7	建物に入る前に、建物の安全点検を行う。 (複数人で、建物倒壊危険や落下物等がないかの安全確認を、靴を履いたまま必ず点検する。)	
8	校舎・体育館に入る。	
10	防災倉庫の鍵を開ける。 ※鍵の掛かっていない倉庫もあります。	
13	MCA無線機を体育館に設置する。 (職員室等に配置されているMCA無線機を体育館へ設置します。)	
20	受付の準備をする。 (避難所受付ボックスを体育館へ運ぶ。)	
22	特設公衆電話を廊下に設置する。	
29	避難所専用教室の指定について。	

上記に全てチェックがついたら、避難所設営完了です。
次にやる事は、下記のとおりです。

詳しくは、『避難所運営マニュアル』を確認して下さい。

- (1) MCA無線機で災害対策本部に避難所の状況を報告する。
- (2) 避難者の受付を開始する。
- (3) けが人の応急手当て（他の避難者にも協力要請）。
- (4) 災害時初動対応資器材の運び出し。
- (5) 要配慮者等の対応。

災害時初動対応資機材一覧

(詳しい使用方法は、避難所運営マニュアル参照)



MCA 無線機



避難所受付ボックス



特設公衆電話



※カセットボンベは別売りです。

カセットガス発電機
(エネポ)



ストロングライト



バルーン投光器

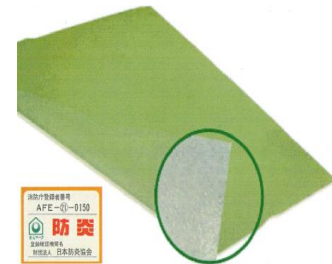


トイレ処理袋



真空パック入り

毛布



敷きマット



ワンタッチトイレ &
ワンタッチテント

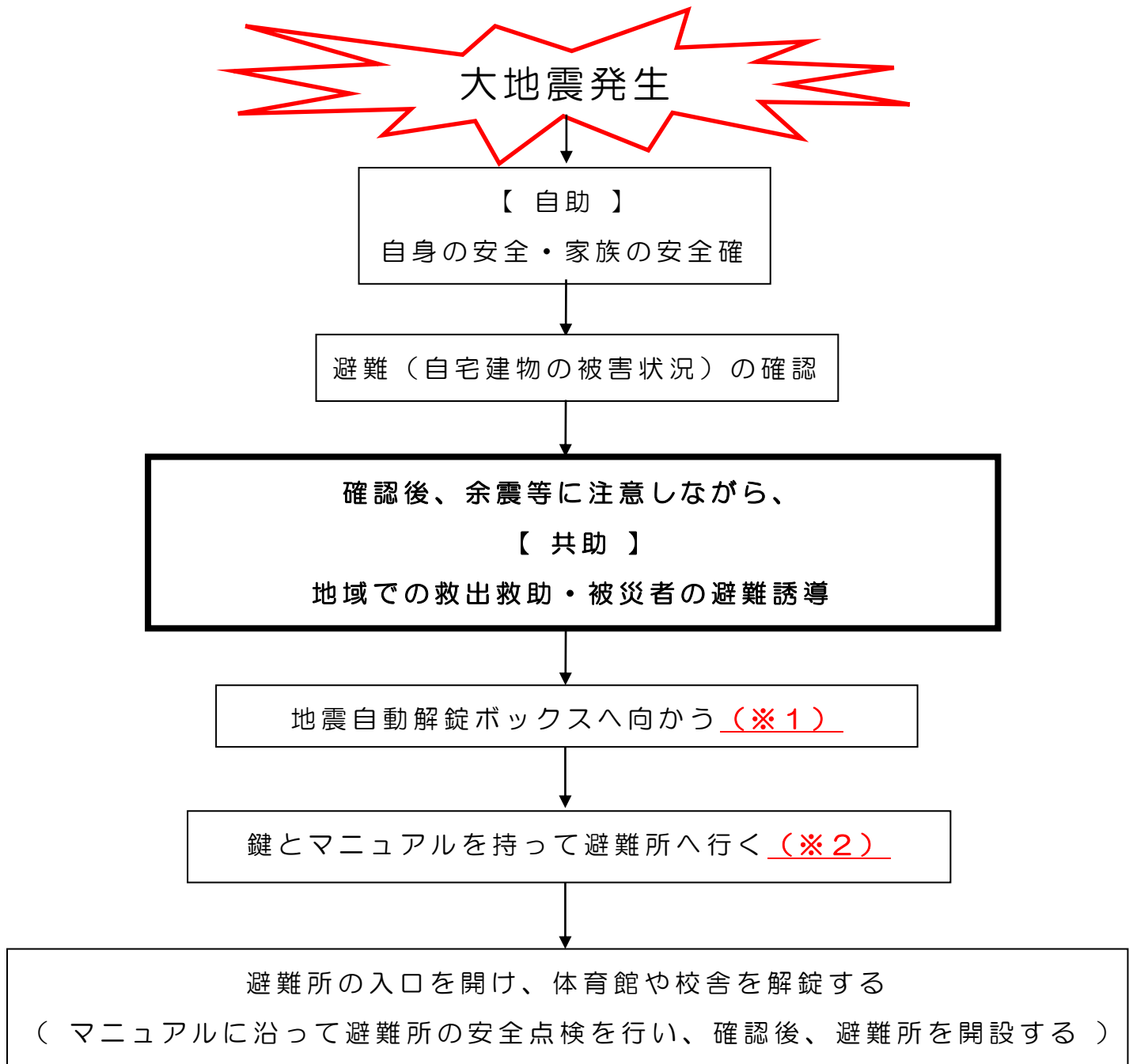


ひなんルーム



マンホールトイレ
※ 南山小学校のみ

災害発生から避難所開放までのフローチャート



※1 第一小学校・南山小学校・第一中学校・第三中学校・中央文化センター・九段盡性園は、稲城消防署1階受付に鍵とマニュアルを取りに行く。

※2 コミュニティ防災センターや地区会館等は、各管理者から鍵を借りる。

※3 地震自動解錠ボックスが解錠されていない場合は、稲城市役所に連絡する。

① 避難所の鍵を取りに行く

- ※ 避難所設営は、必ず複数人で行いましょう。
- ※ 避難所設営の際には、ヘルメット・皮手袋・安全靴・ライト等の個人装備品を必ず携行しましょう。（平時より自助として備えておきましょう。）

夜間・休日等は、避難所が閉鎖されています。
稲城第六小学校の鍵は 第四文化センター にあります。



- (1) 第四文化センターには、地震自動解錠ボックスが設置されています。



第四文化センター

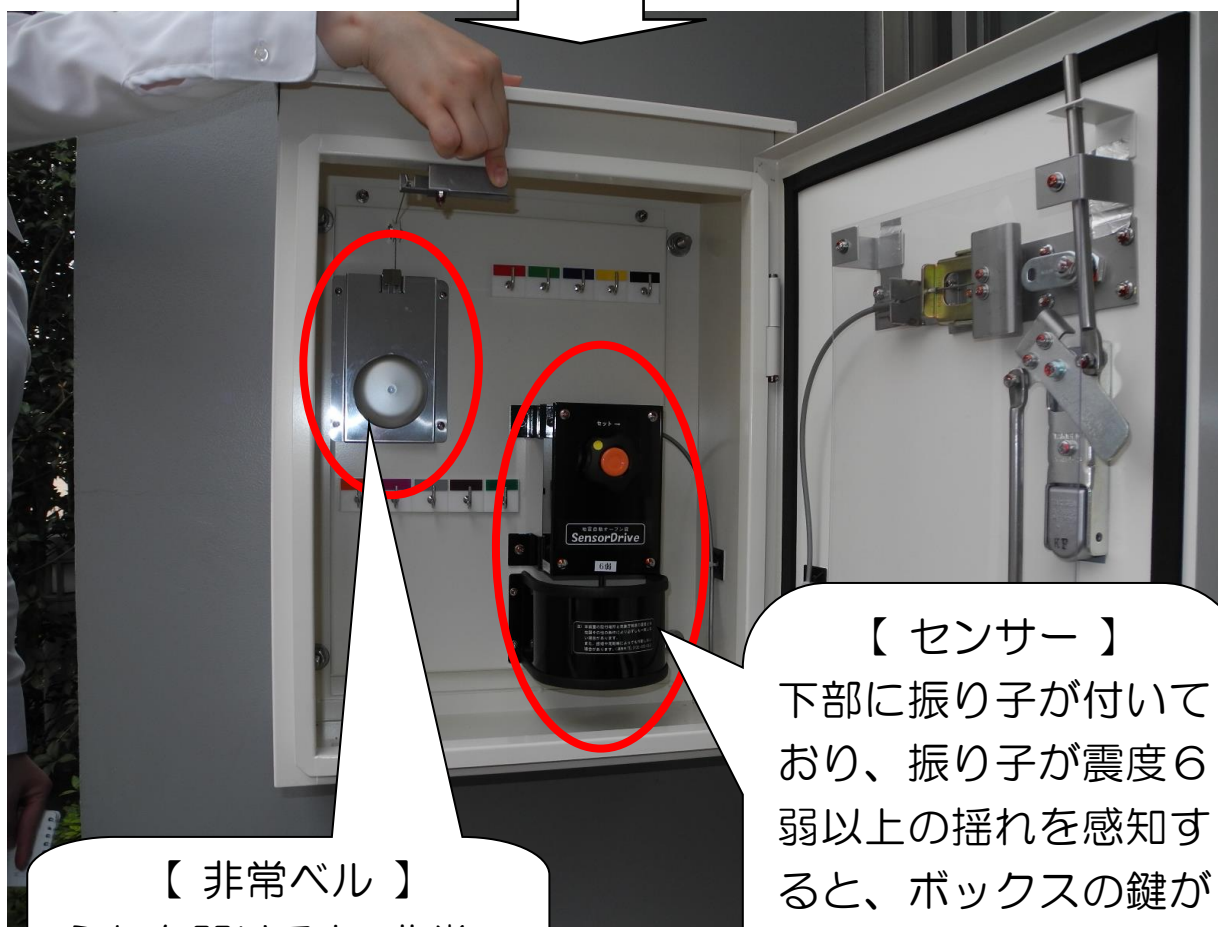


地震自動解錠ボックス

(2) 地震自動解錠ボックスは、震度6弱以上の揺れで自動的に解錠する仕組みになっています。

ハンドルを回して、ボックスのふたを開けましょう。

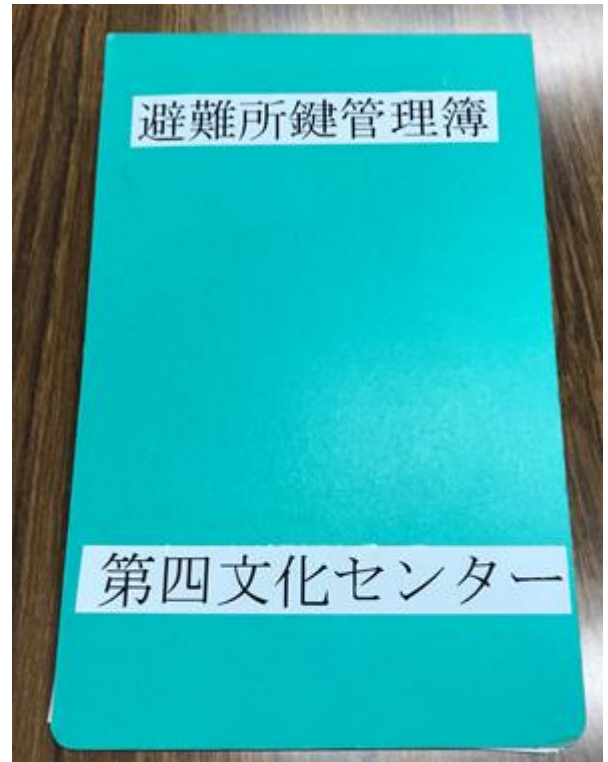
※ふたを開けると、非常ベルが鳴りますが、災害時は無視して大丈夫です。



【 非常ベル 】
ふたを開けると、非常ベルが鳴ります。

【 センサー 】
下部に振り子が付いており、振り子が震度6弱以上の揺れを感知すると、ボックスの鍵が開く仕組みになっています。

- (3) 地震自動解錠ボックスから 『避難所鍵管理簿』 を取り出し、氏名・所属、住所、電話番号を記入しましょう。



- ① 氏名・所属
- ② 住所
- ③ 電話番号

備え付けの鉛筆を使用し、記入例に沿って記入して下さい。

避難所鍵管理簿
ボックス設置施設 【 第四文化センター 】

避難所の鍵	項目	記入欄
【 記入例 】	氏名・所属	稲城太郎 (〇〇地区自主防災組織)
	住所	東長沼 2111番地
	電話番号	090-〇〇〇〇-〇〇〇〇
第四文化センター	氏名・所属	-----
	住所	-----
	電話番号	-----
第三小学校	氏名・所属	-----
	住所	-----
	電話番号	-----
第四小学校	氏名・所属	-----
	住所	-----
	電話番号	-----
第六小学校	氏名・所属	-----
	住所	-----
	電話番号	-----
第四中学校	氏名・所属	-----
	住所	-----
	電話番号	-----

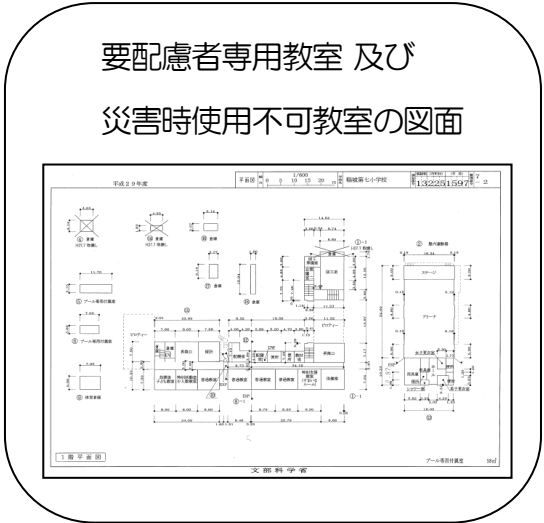
【 稲城市消防本部 防災課 042-377-7119 】

(4) 第六小学校の鍵・マニュアル等の入ったケースを取り、それを持って避難所へ行きましょう。

※ 他の避難所のケースは持って行かないで下さい。



- ① マニュアル
〔 避難所設営マニュアル
避難所運営マニュアル 〕
 - ② 鍵 (合計 6本)
 - ③ みずほたる (ライト)
 - ④ 要配慮者専用教室及び災害時使用不可教室の図面
 - ⑤ 鉛筆 (1本)
- ※ ケースの中に①～⑤が入っています。



稲城第六小学校のセット

稲城第六小学校の鍵
(合計 6本)



- ・六小 玄関(上)・・・1本
- ・六小 玄関(下)・・・1本
- ・六小 体育館入口・・・1本
- ・六小 体育館アリーナ・・・1本
- ・六小 男子更衣室・・・1本
- ・六小 防災倉庫・・・1本

※ 鍵は、持ってきた方が責任を持って管理し、学校職員又は市役所職員が避難所に到着したら、必ず鍵を渡して下さい。

※ 地震自動解錠ボックスのセンサーには触れず、ハンドルを回して、ボックスのふたを閉めてください。

※ みずほたる(ライト)が入っているので、夜間の場合に使用してください。

みずほたるのご使用方法

底を水に浸すだけで点灯!!
どなた様でも簡単にご使用いただけます。

手元に水がない場合は、自分の舌で舐めて使用します。

最低
5日間以上
点灯します!!



みずほたるの保護ラップをはがします。



底部を水に浸すとLEDが点灯します。(1秒以上つけなくてください。)



暗くなったら再度水に浸します。



再度明るくLEDが発光します。

② 正門・裏門を全開にする



※ 門を開閉する際、手足等が挟まれないように注意しましょう。

※ 建物の外観に損傷がないか確認しましょう。



他の避難者が入れるよう、正門・裏門を全開にします。

③建物の安全点検を行う

避難所は耐震補強されていますが、必ず安全点検を行いましょ。靴をはいたまま建物に入り、複数人で点検を行いましょ。

《 安全点検チェック項目 》

- 建物の大きな傾きはありますか？
→ 明らかに傾いている場合は、建物に入らないで下さい！
- 壁・柱・床・梁・屋根・階段などは壊れていませんか？
→ 壊れている場合は、建物に入らないで下さい！
- 照明器具など、壁や天井から落ちている物はありませんか？
→ 照明器具などが余震で落下する可能性がある場合は、建物に入らないで下さい！
- 扉を開けることはできますか？
→ 余震に備えて、全ての扉を開けておきましょう。

※ チェック用の鉛筆が、鍵・マニュアル等のセットに入っています。

※ 余裕があれば、巻末の『避難所施設点検マニュアル』を参考に、点検を行いましょ。

【 避難所が使用できないときは・・・ 】

避難所運営マニュアル 『MCA無線機で災害対策本部へ報告を行う』 を参考に、災害対策本部へ報告しましょ。

④ 校舎・体育館に入る

※ セコムなどの警備設備が作動し、ベルが鳴ることがありますが、災害時は無視して大丈夫です。

校舎



『六小玄関（上・下）』の2本の鍵を使い、入りましょう。



体育館



『六小 体育館入口』の鍵を使い、入りましょう。



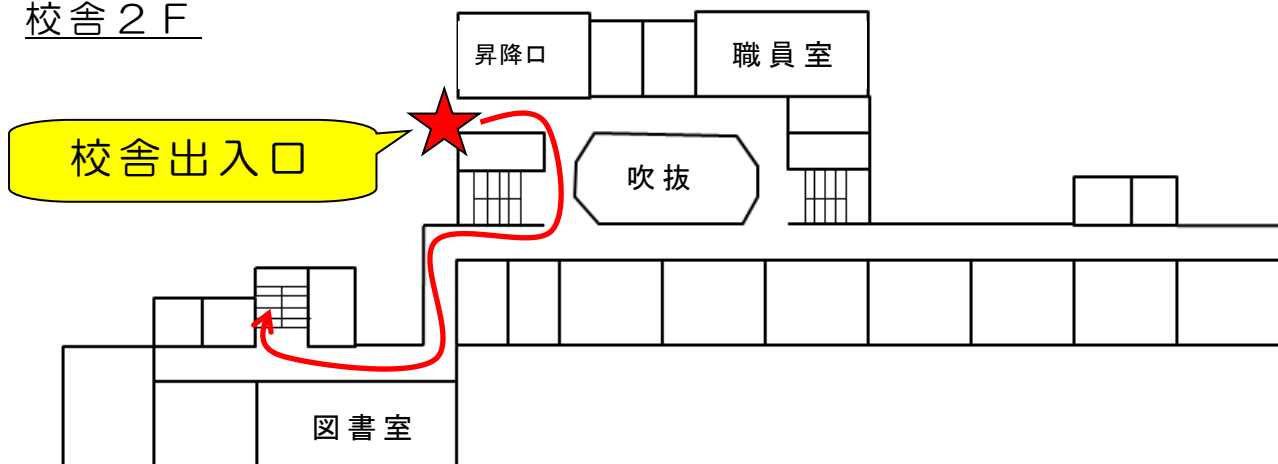
割れたガラス等の破片に注意し、靴をはいたまま建物に入りましょう。外観から、建物が明らかに倒壊しそうな状態であれば、建物に入らないで下さい。

⑤ 防災倉庫の鍵を開ける

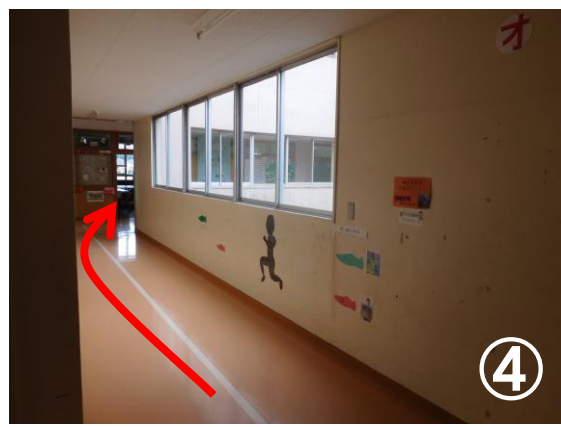
第六小学校の防災倉庫は、校舎1Fにあります。

～ 防災倉庫への行き方 ～

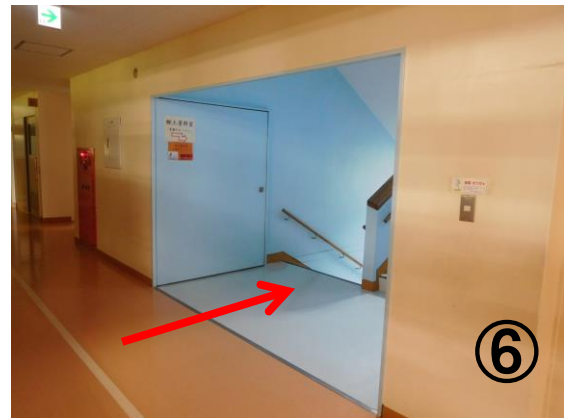
校舎2F



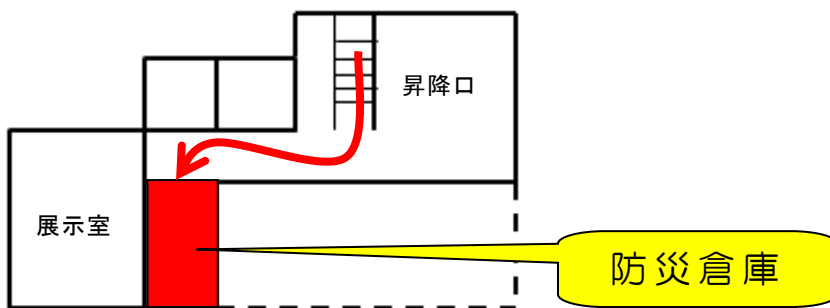
1. 校舎出入口（★）から校舎内に入り、→のとおり進みます。（①～④）



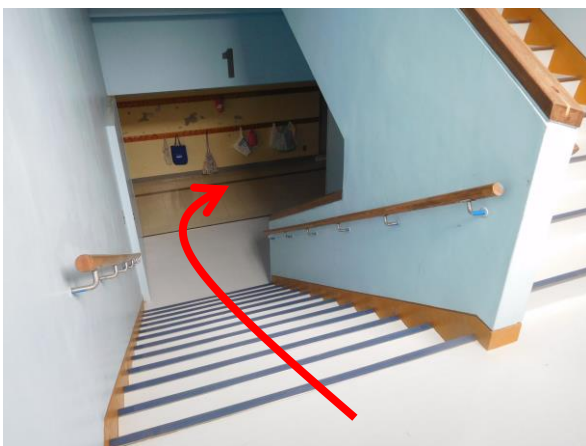
2. 図書室前の階段を下りて1Fへ行きましょう。(⑤、⑥)



校舎 1 F



3. 階段を下りて右に曲がると、防災倉庫があります。(⑦、⑧)



『六小 防災倉庫』の鍵を使って開けましょう』



※『避難所受付ボックス（P20）』と『特設公衆電話（P22）』は、体育館1Fの男子更衣室の中にあります。

校舎1Fの防災倉庫には入っていません。

⑥ MCA無線機を体育館に設置する

【 MCA無線機とは・・・ 】

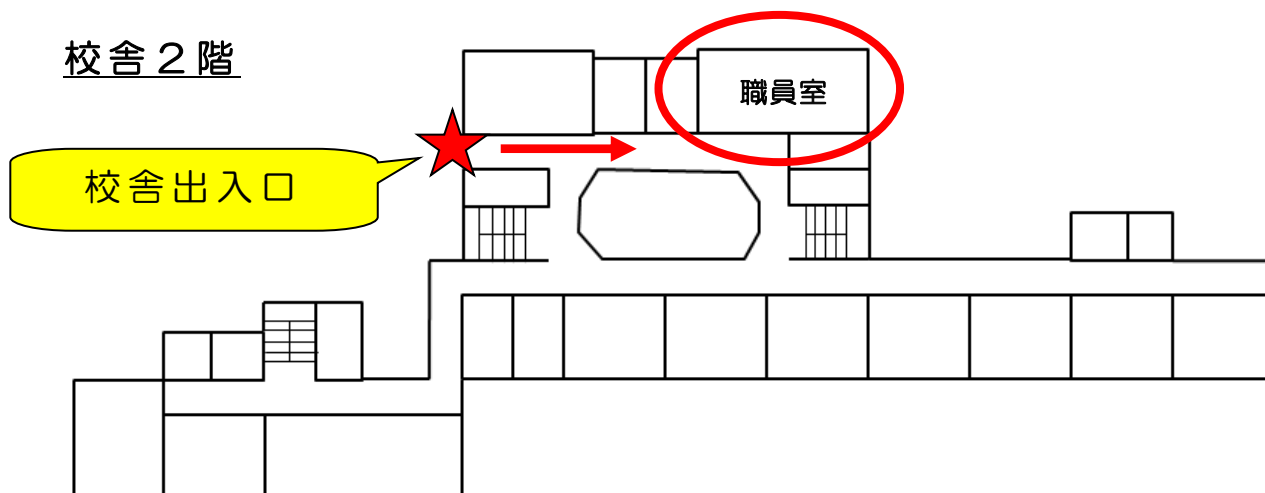
災害が発生した際に、稲城市災害対策本部や各避難所等と連絡を取り合うための災害用の無線機です。



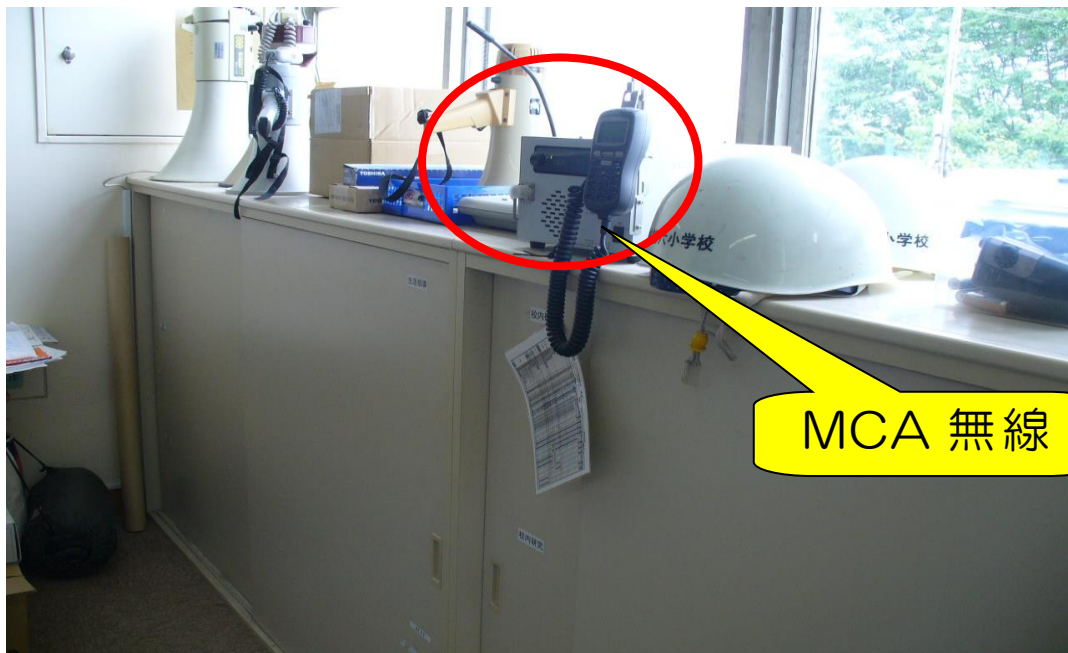
MCA 無線機

第六小学校のMCA無線機は、**校舎2F職員室**にあります。

※ 校舎出入口から入って廊下を進むと、左側に職員室があります。



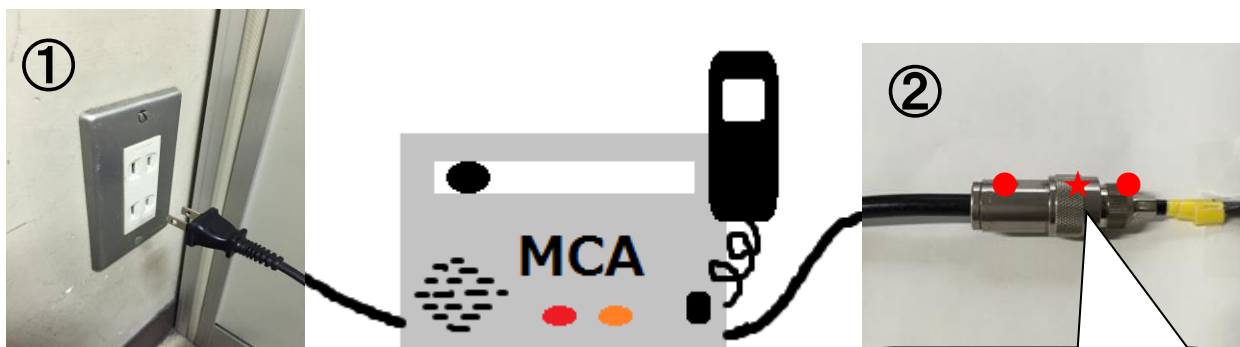
(1)職員室にあるMCA無線機を体育館へ持って行き
ましょう。



※ 職員室では、MCA無線機以外には手を触れないで
下さい。また、退室時には必ず鍵をかけましょう。

※ 職員室は、災害時使用不可教室です。市民の方々が
職員室に入らないように、声かけを行いましょう。

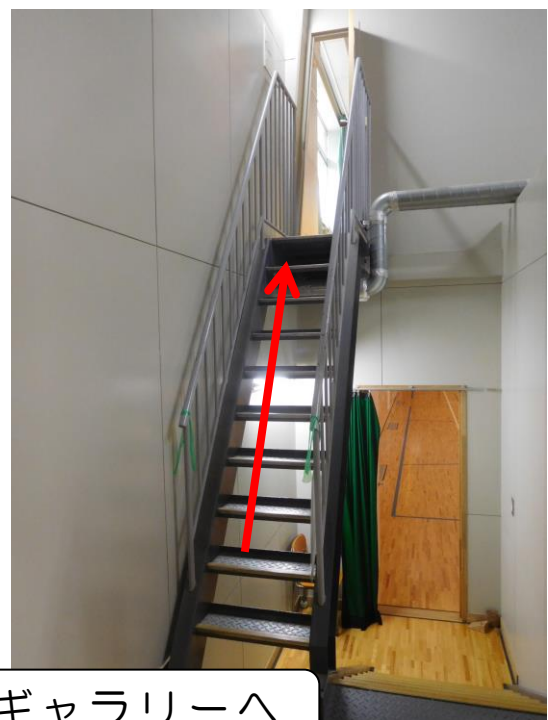
MCA無線機 コード類の取り外し方



- ① コンセントから電源コードを外す
- ② アンテナケーブルを外す
(中央部分のみを回す)

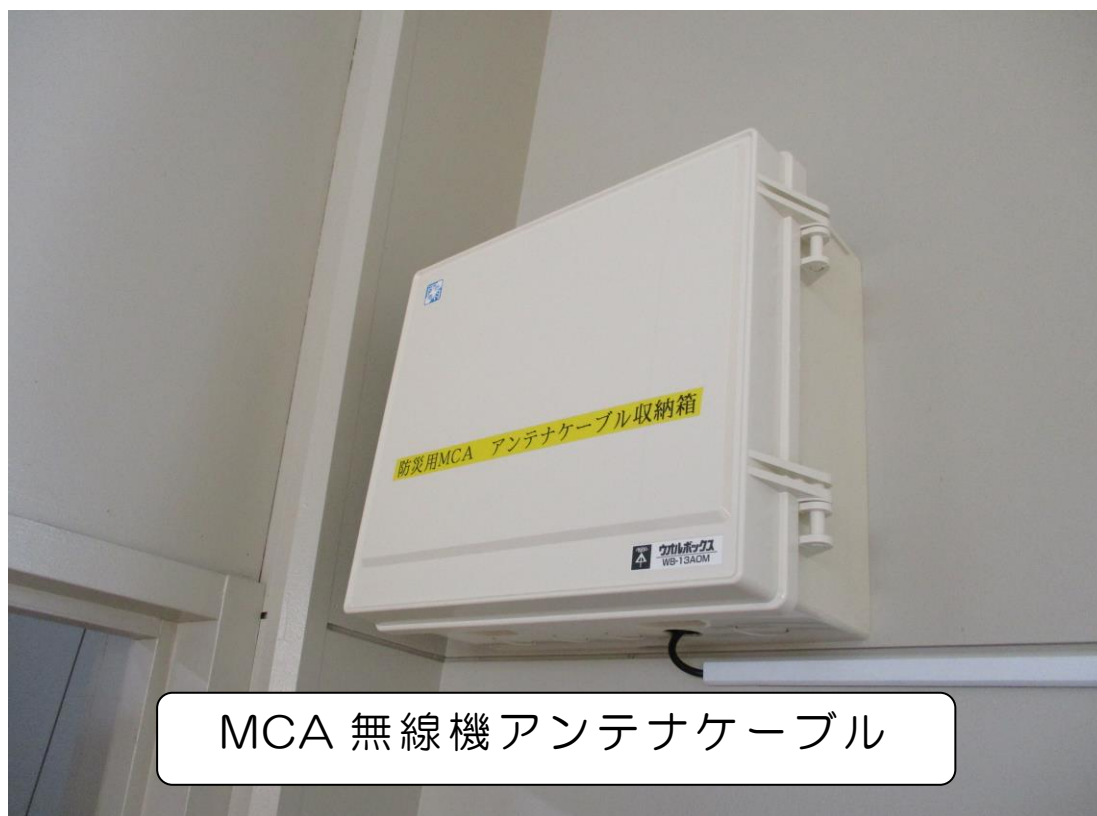
両サイド(●)を固
定し、中央部分(★)
を回すと外れます。

- (2) MCA無線機本体を、一度体育館アリーナ内に置きます。
次に、向かって右側のドアから舞台裏へ行き、階段を上って2階ギャラリーへ行きましょう。



階段を上って、2階ギャラリーへ

- (3) 体育館2階のギャラリーに、『MCA 無線機アンテナケーブル』が設置してあります。



- (4) 蓋を開けて、体育館アリーナまでケーブルを伸ばしましょう。



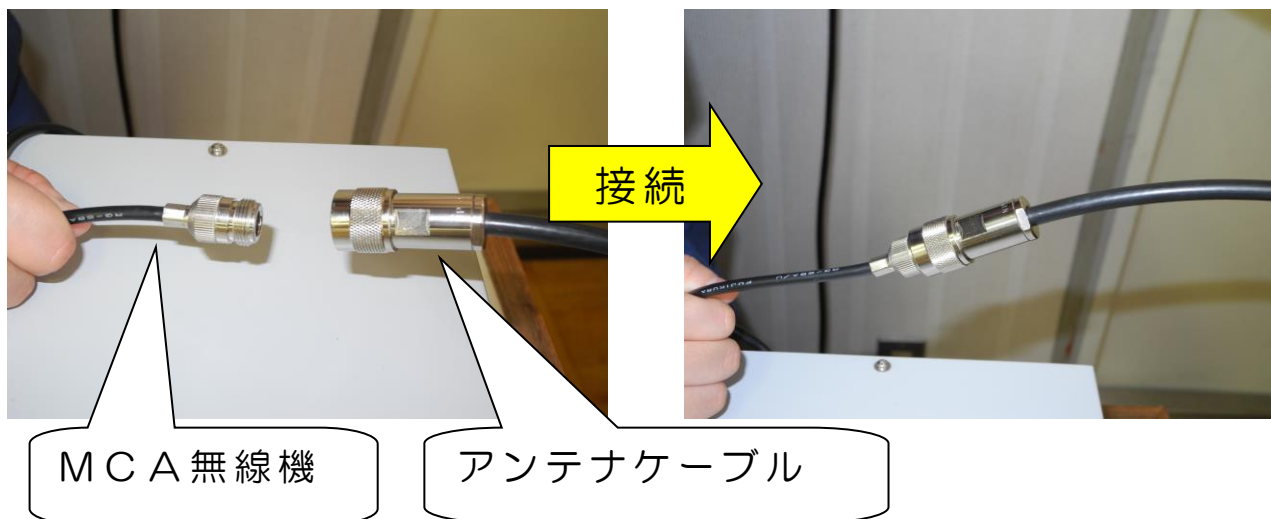
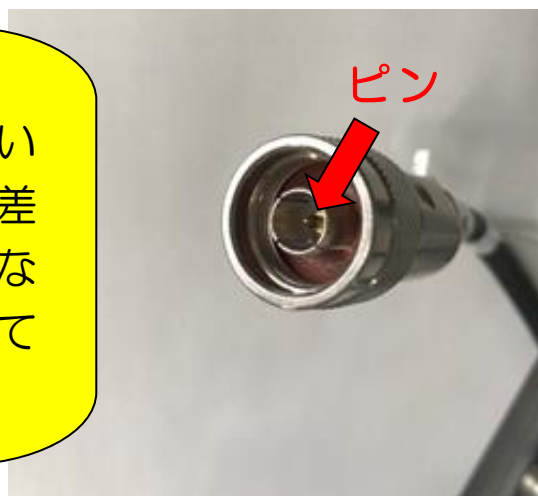
(通信を良好に行うため、ケーブルは全て伸ばしましょう。)

机等を用意してMCA無線機を置き、電源まで遠ければ、延長コードを使用しましょう。

- (5) MCA無線機とアンテナケーブルを接続しましょう。

接続時の注意！

アンテナケーブルの中央には細いピンがあります。無理に斜めに差し込むとピンが折れて使用できなくなりますので、ピンに合わせてまっすぐ接続しましょう。



- (6) 体育館内のコンセントにMCA無線機の電源コードを差し込み、本体の電源を『ON』にすれば、運用可能となります。

MCA無線機の設置位置に決まりはありません。体育館内で、アンテナケーブルや電源コードの届く位置に設置しましょう。



コンセント接続の例

余裕があれば、コードにつまずいて転ばないように、ガムテープ等で床に固定しましょう。

(ガムテープは、避難所受付ボックス内です。)

【電源コードがコンセントに届かない場合は・・・】

- ①ストロングライトに付属する延長コードを使用しましょう。

ストロングライト・・・ 蛍光管タイプのライトです。

初動対応資機材として、防災倉庫に備蓄しています。袋を開け、黒色の延長コード（5m）を取り出して使用しましょう。



ストロングライト



- ② コードリール を使用しましょう
 (長さ 30m。防災倉庫に備蓄しています。)



- (7) MCA無線機は、停電時でもバッテリーで9時間前後の利用が可能です。(状況により多少前後します。)
 長時間の停電が見込まれる場合は、防災倉庫内にあるカセットガス発電機 (エネポ) を使用しましょう。

- カセットガス発電機 (エネポ)
 カセットボンベを燃料とした発電機です。



【使用方法】



①ふたを開けて、ボンベ2本をセットする。



② つまみを回して『2. 運転』に合わせる。

エコスロットル『入』で長持ちする。



③レバーを引いてエンジンを始動させる。



④側面に電源コード差し込んで使用する。

※エネポの使用方法について、詳しくは『避難所運営マニュアル』参照。

⑦ 受付の準備をする

- (1) 避難者の受付に必要な道具は、体育館1Fの男子更衣室にある『避難所受付ボックス』の中に入っています。

～ 体育館1F 男子更衣室への行き方 ～

- ① 体育館出入口から中に入る。



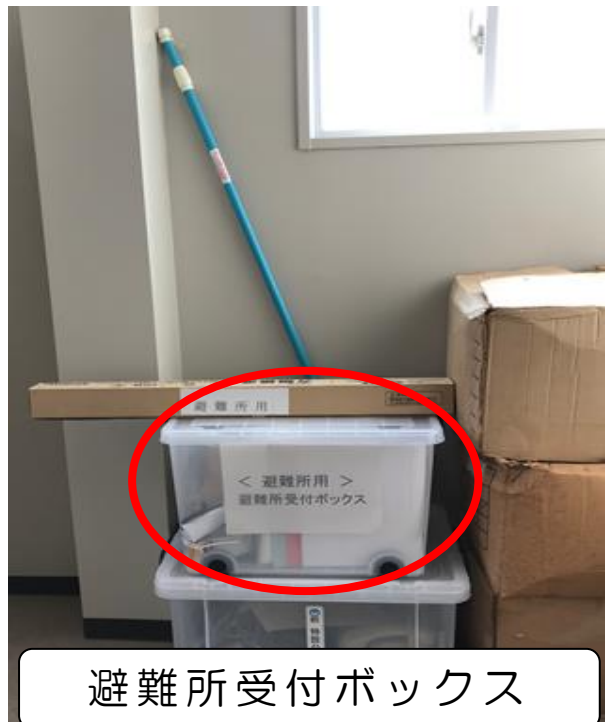
- ② 中に入ると、すぐ左側に男子更衣室があります。



- ③ 『六小 男子更衣室』の鍵を使って開けましょう。
中に、『避難所受付ボックス』があります。



『男子更衣室』の鍵



避難所受付ボックス

- (2) 『避難所受付ボックス』と書かれたクリアケースを、
体育館アリーナへ運びましょう。

クリアケースと一緒に、
模造紙とのぼり旗の
棒（水色の棒）も持
っていきましょう。

模造紙

のぼり旗の棒



※ 受付の方法は、『稲城市避難所運営マニュアル』を参照して下さい。

⑧ 特設公衆電話を設置する

【特設公衆電話とは・・・】

災害が発生した際に、家族の安否確認（NTT災害用伝言ダイヤル171）等の連絡を行うための電話です。公衆電話回線を使用しているため、災害時は一般の加入電話よりつながりやすく、無料で使用できます。また、電源は不要で、停電時でも通話が可能です。

※ 電話を受けること（受信）はできません。



特設公衆電話

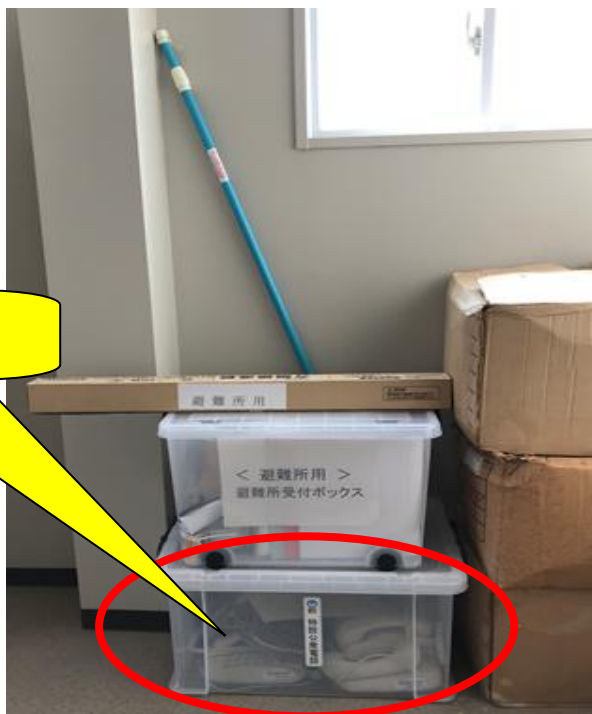
(1) 体育館 1 階の男子更衣室へ行きましょう。



※男子更衣室への行き方は、
P20 参照。

- (2) 男子更衣室の中に、電話機の入った透明なクリアケースがあります。ケースごと、体育館の出入口付近に運びましょう。

特設公衆電話



- (3) 体育館の出入口付近に、『電話接続端子盤』（灰色のボックス）が設置してあります。ここに、持ってきた電話機をつなげましょう。

電話接続端子盤



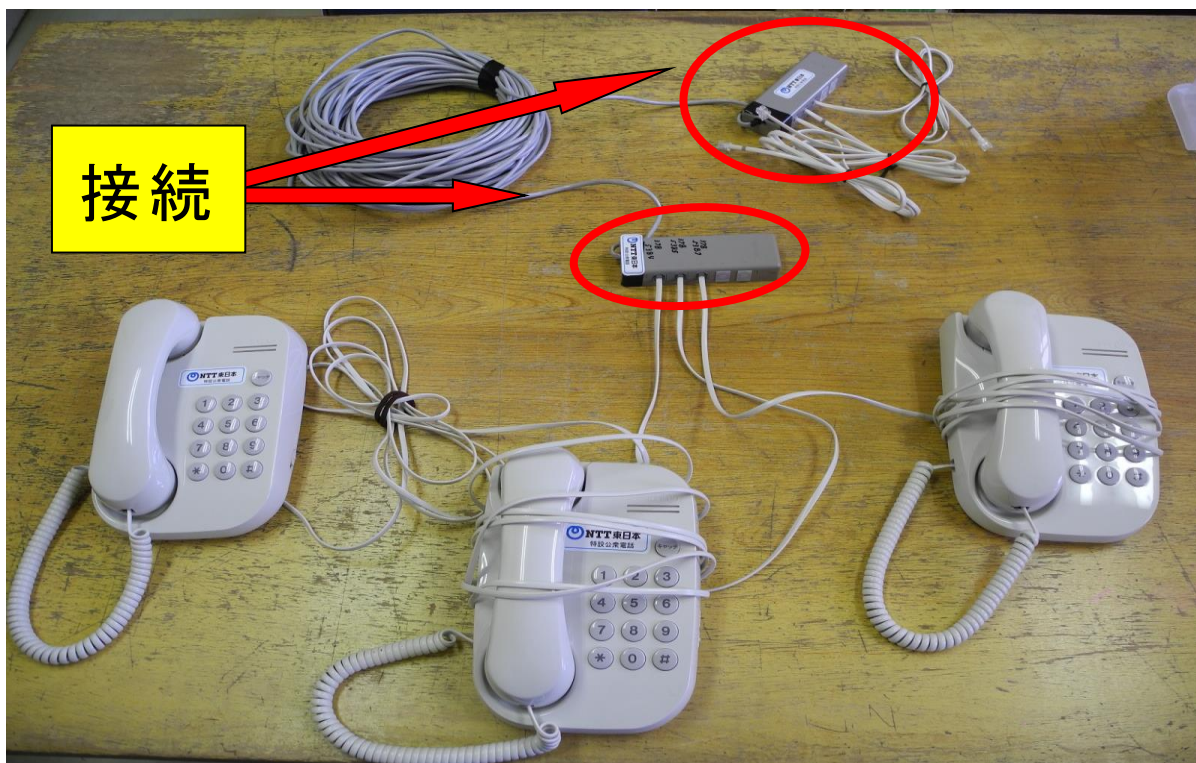
(4) クリアケースから電話機やコードを取り出しましょう。



- 電話機 . . . 5 機
- 延長ケーブル（灰色） . . . 1 本
- 電話コード（白色） . . . 5 本

※ 電話機の台数は、避難所によって異なります。

(5) 電話機、延長ケーブル、電話コードを接続しましょう。



- (6) 電話端子盤（灰色ボックス）を開け、電話コード（白色）を接続します。



- ※ **国際** の丸いシールが貼ってある回線に、**国際通話利用可** のシールが貼ってある電話機を接続すれば、国際電話をかけることが可能です。



- (7) 長机等を用意して電話機を置けば、設置完了です。
受話器を取って『ツー』という発信音が聞こえれば使用できます。聞こえなければ、途中でプラグが抜けていないかどうか確認しましょう。(コンセントからの電源は不要です)



電話機の位置は、電話端子盤（ボックス）の直近とします。離れた場所に設置する場合は、コードが切れないようにガムテープ等でコードを固定しましょう。

- (8) 設置した特設公衆電話から、NTT 東日本に使用開始の連絡をしましょう。

NTT東日本  03-6433-9764

※ 電話は合成音声による自動応答です。
ピーっ という発信音のあとに、メッセージを録音します。

【 自動応答内容 】

・・・ こちらは、NTT東日本 東京支店 災害対策室 特設公衆電話自動受付です。
特設公衆電話の運用開始通知の場合は、市区町村名・避難所名称及びご連絡者のお名前・連絡先を、発信音の後に、1分以内でお答え下さい。・・・・・・ ピーツ！

【 録音する内容 】

『 こちらは、東京都 稲城市 の 第六小学校 です。
私の 名前は〇〇 です。連絡先は 稲城消防署・防災課 です。
電話番号は、042-377-7119 です。 』

※ 録音内容を読み上げたら、電話を切断しましょう。

※ 次ページに『災害伝言ダイヤル（171）の操作方法』
がありますので、参考にして下さい。

また、拡大印刷したものが電話機のボックスに入っ
ていますので、掲示用としてご利用ください。

【災害用伝言ダイヤル（171）の基本的操作方法】

「171」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って伝言の録音、再生を行って下さい。

操作手順		伝言の録音		伝言の再生			
①	171をダイヤル	1 7 1					
②	録音または再生を選ぶ。	[ガイダンス] こちらは災害用伝言ダイヤルセンターです。録音される方は1、再生される方は2、暗証番号を利用する録音は3、暗証番号を利用する再生は4をダイヤルして下さい。					
		(暗証番号なし)		(暗証番号あり)			
		1	3	2	4		
		[ガイダンス] 4桁の暗証番号をダイヤルして下さい。 XXXX		[ガイダンス] 4桁の暗証番号をダイヤルして下さい。 XXXX			
③	被災地の方の電話番号を入力する。	[ガイダンス] 被災地の方のご自宅の電話番号を、または、連絡を取りたい被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルして下さい 0 XX XXX XXXX					
伝言ダイヤルセンターに接続します。							
④	メッセージの録音 メッセージの再生	[ガイダンス] 電話番号XXXXXXXX (暗証番号XXXX) の伝言を録音します。プッシュ式の電話機をご利用の方は数字の「1」をおして下さい。ダイヤル式の方はそのままお待ち下さい。なお、電話番号が誤りの場合、もう一度おかけ直してください。		[ガイダンス] 電話番号XXXXXXXXの伝言をお伝えします。プッシュ式の電話機をご利用の方は数字の「1」をおして下さい。ダイヤル式の方はそのままお待ち下さい。なお、電話番号が誤りの場合、もう一度おかけ直してください。			
		ダイヤル式電話機の場合	プッシュ式電話機の場合	ダイヤル式電話機の場合	プッシュ式電話機の場合		
		(ガイダンスが流れるまでお待ちください)		1	(ガイダンスが流れるまでお待ちください)		
		[ガイダンス] 伝言をお預かりします。ピッという音のあとに30秒以内でお話下さい。お話が終わりましたら電話をお切り下さい。		[ガイダンス] 伝言をお預かりします。ピッという音のあとに30秒以内でお話下さい。お話が終わりましたら数字の9を押してください。		[ガイダンス] 新しい伝言からお伝えします。 [ガイダンス] 新しい伝言からお伝えします。伝言を繰返すときは数字の8を、次の伝言に移る時は数字の9を押して下さい。	
		伝言の録音		伝言の再生			
		(ガイダンスが流れるまでお待ちください)		録音終了後 9 [ガイダンス] 伝言を繰返します。訂正されるときは数字の8を押して下さい。再生が不要な方は9を押してください。 録音した伝言内容を確認する。		[ガイダンス] お伝えする伝言は以上です。電話をお切り下さい。	
[ガイダンス] 伝言をお預かりしました。				[ガイダンス] お伝えする伝言は以上です。伝言を追加し録音されるときは数字の3を押して下さい。 (ガイダンスが流れるまでお待ちください) [ガイダンス] 電話をお切り下さい。			
⑤	終了	自動で終話します。					

⑨ 避難所専用教室の指定について

- (1) 市では、小中学校（18校）、総合体育館及びふれんど平尾について、避難所開設時における専用教室（以下、「避難所専用教室」という。）を下記のとおり定めて運用します。

【避難所専用教室の分類】

分類	用途	凡例
災害時使用不可教室	災害時であっても使用できない教室。（職員室・校長室・事務室等）	
発熱者専用教室	発熱者等の専用教室。	
医療救護所	医療救護所開設時に医療救護班が使用する教室。（主に保健室・医務室）	
医療救護専用教室	医療救護所開設時に医療救護班が使用する教室。	
要配慮者専用教室	高齢者・妊産婦・乳幼児・障害者等のための専用教室。状況に合わせて更衣室・授乳室・オムツ替えスペース等多目的に使用する。	
ペット避難場所（※1）	ペットの避難場所。（ケージに入れたペットに限る。）	
使用可能教室（※2）	体育館以外に一般避難者が使用可能な教室。	
その他（※2）	その他、避難所運営のため使用可能な教室。	

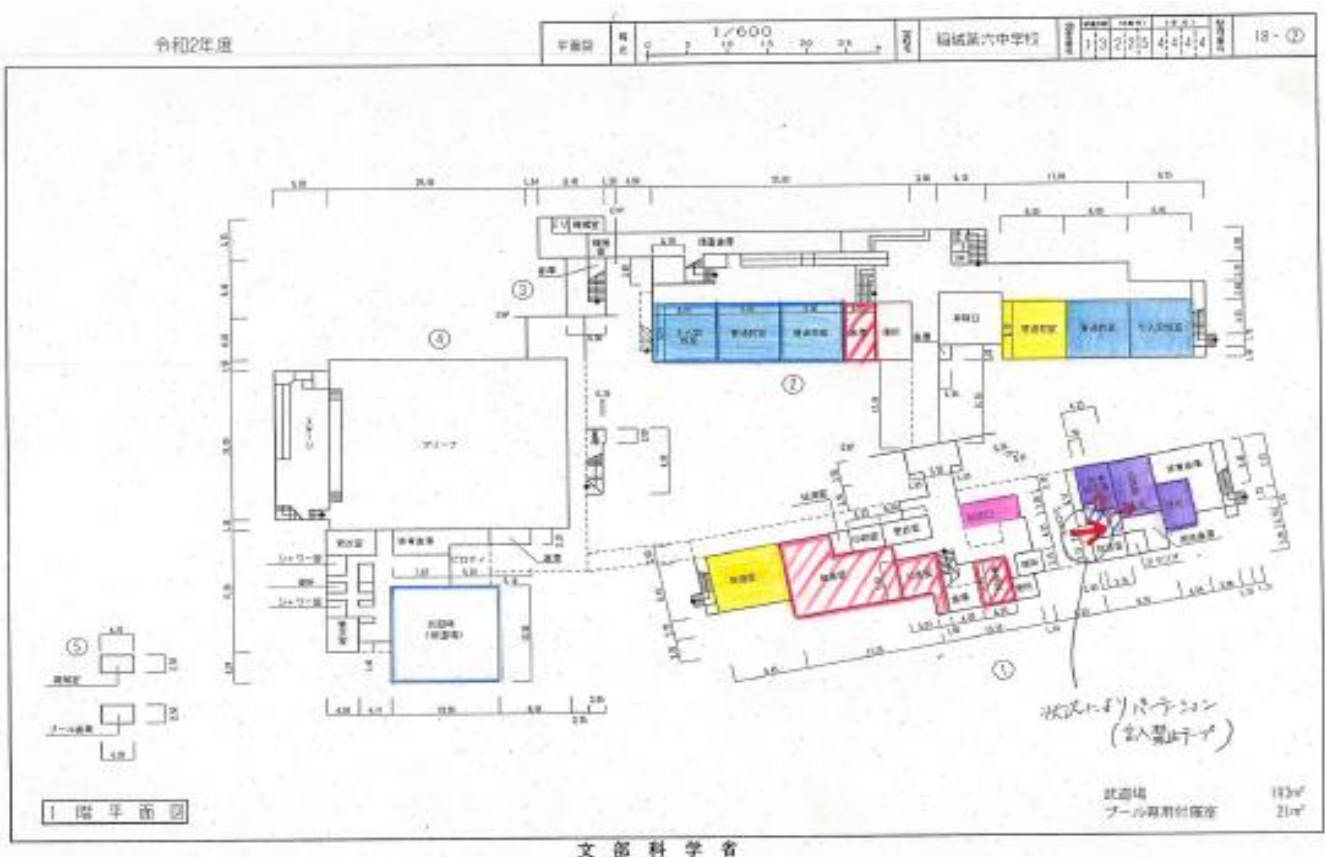
※1 ペット避難場所について

ペット避難場所を屋内（昇降口、廊下、教室等）に設定している学校等の避難所については、急性期以降に各避難所の状況に合わせて設定すること。

※2 使用可能教室・その他の教室について

校舎を避難所として使用する場合は、学校と地域の方々との協議により、従前から避難者が使用できる教室、避難所運営の教室を指定しています。

※ 避難所専用教室の図面は、避難所受付ボックス及び市内の地震自動解錠ボックスに配置します。
～避難所専用教室図面（例）～



救護所及び医療救護専用教室には、平時よりプレートを（A4サイズ）掲出しています。

※ 施設により、大きさが異なる場合もあります。

災害時使用不可

この教室は、災害時は
立ち入り禁止です。
避難所として使用することは
できません。

要配慮者専用教室

この教室は、避難所開設時に
要配慮者専用の教室となります。

※要配慮者とは……高齢者・障害者・妊産婦・乳幼児等・配慮が必要な方のことです。

トリアージ・要配慮者専用教室

この教室は、避難所開設時に負傷者のトリアージや
要配慮者のための教室となります。

※トリアージとは…負傷者の重症度・緊急度などによって分類し、治療の優先順位を決めることです。

※要配慮者とは…高齢者・障害者・妊産婦・乳幼児等・配慮が必要な方です。

医療救護所が開設される避難所の
要配慮者専用教室は、負傷者のトリアージにも使用するため、
『トリアージ・要配慮者専用教室』と表示としています。

医療救護所

保健室は、災害時に
医療救護所となります。
避難所の居住エリアとして使用
することはできません。

医療救護専用教室

この教室は、災害時に
医療救護班が使用します。
避難所の居住エリアとして使用
することはできません。

避難所施設点検マニュアル

令和元年 5月

稲 城 市

避難所施設点検マニュアル

1 天井

- 天井材にずれ、ひび割れ、漏水跡等が認められる場合は、何らかの不具合が生じているか、地震の揺れにより天井材が落下または落下するおそれがないか確認しましょう。



- 天井材が張られている場合は、照明器具周辺の天井材の破損がないか確認しましょう。



2 照明器具等

- 照明器具は高所に取り付けられているため、脱落していないか確認しましょう。
- 地震の揺れによる天井面の変形により、照明器具が落下または落下するおそれがないか確認しましょう。



- ひび割れ等が認められる場合は、地震の揺れによりガラスが破損していないか確認しましょう。
- ひび割れ等が認められる場合は、地震時に限らず、常時においてもガラスの飛散があることから、必要に応じてガラス部分等を取り除きましょう。
- 窓ガラスの周辺に置かれている物は、地震の揺れにより移動し、ガラスと衝突する可能性があるため、物がガラスと接触しないよう、窓ガラス周辺に物を置かない、または必要に応じて物を固定しましょう。
- ガラスの飛散を防止するため、ガラス面にガムテープ等を貼るなど、飛散防止に努めましょう。



3 建具

- 窓の開閉に支障がないか確認しましょう。
- 建具の変形によりガラスに力が加わり、ガラスが破損または破損するおそれがないか確認しましょう。
- 建具の変形（たわみ）、腐食、ガタつきがないか確認しましょう。
- 経年により腐朽した木製の建具はガラスが脱落しやすいので、経年劣化した建具は、必要に応じ取り除きましょう。



4 外壁

- 外壁にひび割れ、欠損、脱落等がないか確認しましょう。
- 特にモルタル仕上げの外壁は、地震の揺れにより剥落する危険がないか確認しましょう。



5 内壁

- 内壁にひび割れ、欠損、脱落等がないか確認しましょう。
- 特に高所に設置されたモルタル仕上げの内壁は、地震の揺れにより剥落する危険がないか確認しましょう。
- 内部建具は、手で軽く押した際に取付部にガタつきがないか確認しましょう。



6 放送機器等

- 高所に設置され、重量物であるスピーカー等の放送機器やバスケットゴール等の器具は、取付金物が脱落していないか確認しましょう。



7 空調室外機

- 空調室外機が固定されていない場合は、地震の揺れにより脱落する可能性があるため、通路の上部に設置された空調室外機を優先して確認しましょう。



8 カバー材（エキスパンションジョイントが設置している施設のみ。）

- エキスパンションジョイントはカバー材で覆われており、小さな揺れでもカバー材が外れやすいので確認しましょう。



建物被災状況 チェックシート (校舎等、コンクリート造)

はじめに:

☆この調査は、安全な避難所を迅速に開設するために、暫定的な初期診断として使用する物であり、調査者に何らかの責任を負わせるものではありません。

☆避難所となる建物が、本チェックシートによる点検を行うまでもなく一見して危険と判断できる場合は、他の避難所へ移動し、MCA無線等で災害対策本部へ連絡して下さい。

☆危険箇所や余震に十分に注意し、身の危険を感じたら直ちに調査を中止して下さい。

☆一度調査を行った施設でも、余震により被害が進んだと思われる場合には、本チェックシートを使用して再調査して下さい。

避難所名: _____

点検実施日時: _____ 年 _____ 月 _____ 日

点検実施者名: _____

始める前に！

- 1、動きやすい安全な服装で！…ヘルメット等、頭を保護し、運動靴等で動きやすい格好で。
- 2、調査は最低2名以上で！！…点検者2名、記録者1名の計3名で声を掛け合って。
- 3、身の危険を感じたら調査中止！！…余震、危険箇所等発見したら、調査中止。

次の該当するところへ○を付けて下さい。

質 問	該当項目
1 隣接する建物が傾き、避難所の建物に倒れ込む危険性がありますか？	A いいえ B 傾いている感じがする C 倒れ込みそうである
2 建物周辺に地すべり、がけ崩れ、地割れ、噴砂・液状化などが生じましたか？	A いいえ B 生じた C ひどく生じた
3 建物が沈下しましたか？あるいは、建物周辺の地面が沈下しましたか？	A いいえ B 生じた C ひどく生じた
4 建物が傾斜しましたか？	A いいえ B 傾斜したような感じがする C 明らかに傾斜した
5 外部の柱や壁にひび割れがありますか？	A いいえ B 比較的大きなひび割れが入っている C 大きなひび割れが多数あり、鉄筋が見える
6 外部タイル・モルタルなどが落下しましたか？	A いいえ B 落下しかけている、落下している (Cの回答はありません)
7 床が壊れましたか？	A いいえ B 少し傾いている、下がっている C 大きく傾斜している、下がっている
8 内部のコンクリートの柱、壁にひび割れがありますか？	A いいえ B 比較的大きなひび割れが入っている C 大きなひび割れが多数あり、鉄筋が見える

9 建具やドアが壊れましたか？	A いいえ B 建具・ドアが動かない C 建具・ドアが壊れた
10 天井、照明器具が落下しましたか？	A いいえ B 落下しかけている C 落下した
11 その他、目についた被害を記入して下さい (例:塀が壊れた、ガラスが割れている、水・ガスが漏れている等) ----- ----- ----- -----	

(判断基準)

1. 質問1～10を集計します。

A	B	C

2. 必要な対応をとります。

☆ BとCが一つでもある場合、避難所として『不適合』です。

他の避難所へ移動し、MCA無線等で災害対策本部へ点検結果を報告して下さい。

☆ Aのみの場合、避難所施設して使用できます。

建物被災状況 チェックシート (体育館・鉄骨造建築物)

はじめに:

☆この調査は、安全な避難所を迅速に開設するために、暫定的な初期診断として使用する物であり、調査者に何らかの責任を負わせるものではありません。

☆避難所となる建物が、本チェックシートによる点検を行うまでもなく一見して危険と判断できる場合は、他の避難所へ移動し、MCA無線等で災害対策本部へ連絡して下さい。

☆危険箇所や余震に十分に注意し、身の危険を感じたら直ちに調査を中止して下さい。

☆一度調査を行った施設でも、余震により被害が進んだと思われる場合には、本チェックシートを使用して再調査して下さい。

避難所名: _____

点検実施日時: _____ 年 _____ 月 _____ 日

点検実施者名: _____

始める前に！

- 1、動きやすい安全な服装で！…ヘルメット等、頭を保護し、運動靴等で動きやすい格好で。
- 2、調査は最低2名以上で！！…点検者2名、記録者1名の計3名で声を掛け合って。
- 3、身の危険を感じたら調査中止！！…余震、危険箇所等発見したら、調査中止。

次の該当するところへ○を付けて下さい。

質 問	該 当 項 目
1 隣接する建物が傾き、避難所の建物に倒れ込む危険性がありますか？	A いいえ B 傾いている感じがする C 倒れ込みそうである
2 建物周辺に地すべり、がけ崩れ、地割れ、噴砂・液状化などが生じたか？	A いいえ B 生じた C ひどく生じた
3 建物の鉄骨部分(柱・はり・筋かい・柱の根元部分)に壊れている所がありますか？	A いいえ B 壊れたところがある C ひどく壊れた
4 正面及び側面から見て、建物が傾斜しましたか？	A いいえ B 傾斜したような感じがする C 明らかに傾斜した
5 外壁モルタルや外装パネルが落下しましたか？	A いいえ B 落下している又は大きな亀裂がある C 落下している
6 屋根材が落下しましたか？	A いいえ B ずれた C 落下した
7 床が壊れましたか？	A いいえ B 少し傾いている、下がっている C 大きく傾斜している、下がっている
8 ガラスが割れましたか？	A いいえ B 数枚割れた、たくさん割れた (Cの回答はありません)
9 建具やドアが壊れましたか？	A いいえ B 建具・ドアが動かない C 建具・ドアが壊れた
10 天井、照明器具が落下しましたか？	A いいえ B 落下しかけている C 落下した

11 内部の壁が壊れましたか？	A いいえ B 大きなひび割れや目透きが生じた C 壁土やボードが落下した
12 その他、目についた被害を記入して下さい (例：塀が壊れた、柱が折れた、水・ガスが漏れている等)	
----- ----- ----- -----	

(判断基準)

1. 質問1～12 を集計します。

A	B	C

2. 必要な対応をとります。

☆ BとCが一つでもある場合、避難所として『不適合』です。

他の避難所へ移動し、MCA無線等で災害対策本部へ点検結果を報告して下さい。

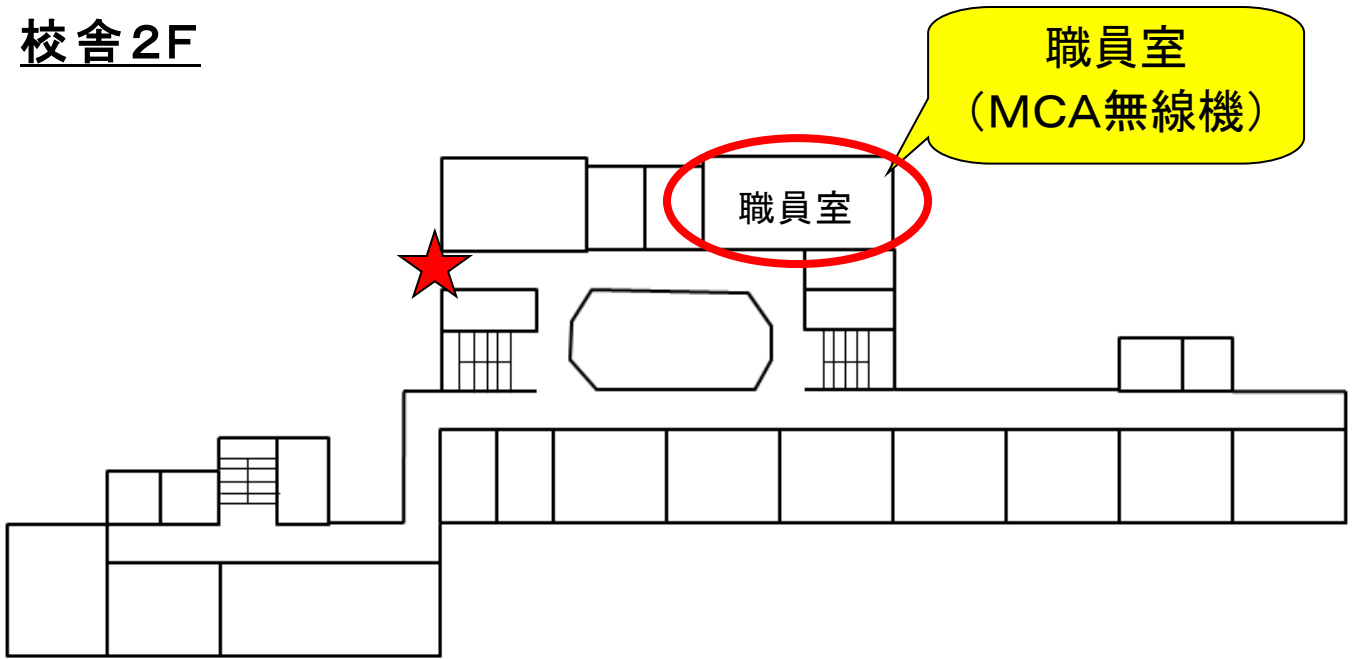
☆ Aのみの場合、避難所施設して使用できます。

稲城第六小学校 図面

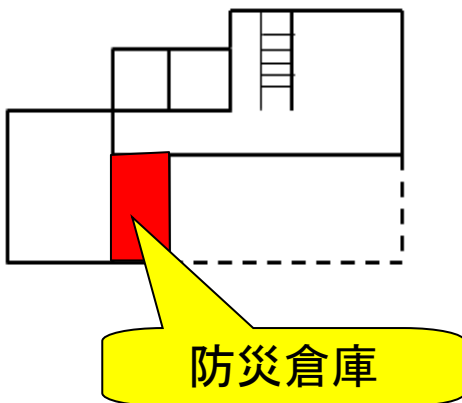


図面

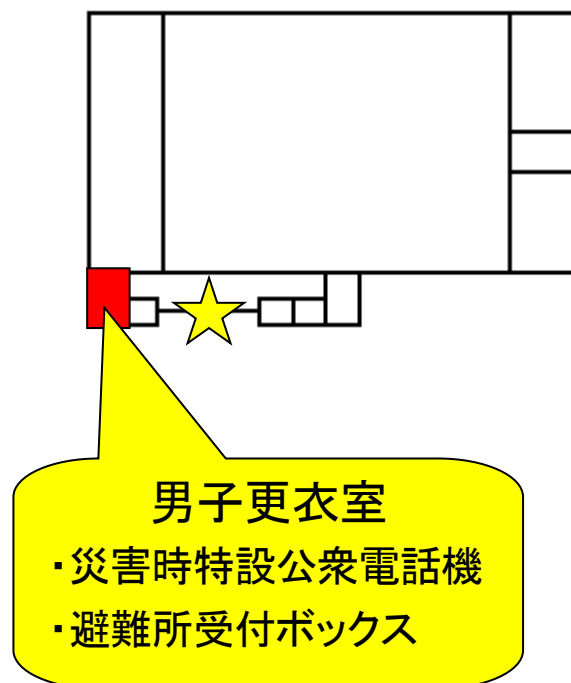
校舎2F



校舎1F



体育館



- ★ 校舎出入口
- ★ 体育館出入口